

□ 要請番号 (JL06617B02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
スリランカ	G102 環境教育		個別	新規	2年	・ 2018/1 ・ 2018/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

地方自治・州議会省

2) 配属機関名 (日本語)

全国廃棄物管理支援センター(クンダサーレ町役場)

3) 任地 (キャンディ県クンダサーレ) JICA事務所の所在地 (コロンボ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 4.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

全国廃棄物処理センターは、自治体のゴミ収集・処理技術支援、政策・計画の策定、市民協力支援、調査研究等を行う組織で、現在同センターを通じ3自治体に各1名、本部1名の計4名のJICAボランティア(環境教育)が活動している。同センターの年間予算は1億2800万円で、2007年から2011年には運営能力向上を目的としたJICAプロジェクトが実施された。活動先となるクンダサーレの人口は約13万人(2013)で、村役場の年間予算は6200万円。同地域の1日のゴミ回収量は推定25トンで、そのうち約8トンがJICAの支援で設置されたコンポストプラント(処理場)に運ばれる。村役場の職員数は約170人。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、コンポストプラントでゴミの堆肥化を行っているが、ゴミの分別回収が定着していないため、同プラントにもプラスチック等のゴミが散見される(80%の家庭で分別が行われているという情報もあるが実態は不明)。また、同役場環境課(Environment Division)は、ゴミの減量化の一環としてゴミの分別回収の定着、リサイクルシステム構築のために、地域や学校において環境教育、ゴミの分別指導、3Rや廃棄物に関する知識の普及を行っているが、役場に十分なノウハウがなく、全体としてうまく進んでいない。そこで、配属先のゴミ問題解決への取り組み(特に市民への啓発)を支援するため青年海外協力隊が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

村役場職員、地域住民、学校関係者と協力し、以下のいずれかの業務を実施する。

1. 学校における環境教育、ゴミの分別指導(既に22の学校で実施済み)
2. 子供会におけるリサイクル活動の強化、地域美化への支援
3. 村役場と地域住民の連携強化のための支援
4. 地域住民の環境に対する意識の向上への支援
5. ゴミ分別回収、リサイクルシステムの構築

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務機器(机、いす、コピー機等)

4) 配属先同僚及び活動対象者

村役場助役(男性1名、50代)
環境担当職員(Environmental Officer、男性1名、40代、経験16年)
巡回指導員(Supervisor、3名)
現場アシスタント(Field assistant、2名)
コンポストプラントのスタッフ9名
活動対象者(地域住民、学生等)

5) 活動使用言語

シンハラ語

6) 生活使用言語

シンハラ語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：同僚の教育水準と合わせるため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・環境分野における学位もしくは経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯モンスーン気候） 気温：（25～33℃位） [電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】

・コミュニティ開発

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。